

中期経営計画重点推進事業の評価手法に係る体系的な検討状況

基本目標	主要施策	重点推進事業	20年度事業評価のアウトカム指標	同系事業の括りによる新たなアウトカム指標の考え方	備考	
より良質な水をいつでも安心して利用できる水道	(1)安定給水の確保	1.(長期)水需要見通し(策定)	配水計画への反映状況	-	(事業終了)要フォローアップ	
		2.上下交流事業(ダム建設支援)	安定水源の確保	-	(事業終了)	
		3.ちば野菊の里浄水場建設	浄水場施設更新率	-	「今後の進め方」の評価方法を改善	
		4.房導系浄水場整備	基本計画の検討	浄給水場の整備更新率など	同上	
		5.船給リニューアル	配水池耐震施設率	-		
		6.栗山浄水場老朽化更新	浄水場等施設耐震化率	-		
		7.浄水場設備更新	経年化設備率	-		
		8.八～五線布設	バックアップ可能区域人口	送配水管の整備更新率など		
		9.鋳鉄管更新	管路の事故割合	-		
		10配水区域細分化	給水人口/区域数	-		
		11水運用センター設置	水運用情報の共有化	-	(事業終了)要フォローアップ	
	(2)安全で良質な水の供給	12 おいしい水づくり計画	おいしい水の回答割合	水質基準適合度など		
		残留塩素の低減化	塩素臭感じない割合			
		管路の維持管理強化	水質苦情(赤水)件数			(アンケートの取り方等を)検討中
貯水槽水道適正管理		直結給水比率				
-1高度浄水処理の導入(整備)		飲み水としての満足度				
-2高度浄水処理の導入(研究)	導入への基礎データ取得					
	鉛給水管の更新	宅地内漏水件数			(量より質の成果指標を)検討中	
(3)環境保全の推進	13太陽光・マイコ発電	購入電力削減率	CO2削減効果、資源再生率など		(事業終了)要フォローアップ	
	14省エネ推進	購入電力削減率				
	15再資源化推進	浄水場発生土有効利用				
経営基盤の強化	(4)経営の効率化の推進	16組織・職員数計画的管理	人件費	総コスト削減効果など		
		17事務経費・工事コスト削減	事務経費・工事コスト削減			
		18民間委託の拡大	コスト削減効果			
		19PFI導入	コスト削減効果			
	(5)経営体質の強化	20経営分析の活用	予算編成に反映	-		
		21情報化の推進(システム構築)	コスト削減・事務改善	-		
		22料金体系の研究	料金体系の特徴の整理	-		
23将来の経営形態	次期計画等検討への活用	-				
(6)技術の継承	24水道技術研修	研修者理解度・満足度	-	(客観的成果指標を)検討中		
(7)人材育成の充実	25職員能力向上	研修者理解度・満足度	-	(客観的成果指標を)検討中		
より一層信頼される水道	(8)給水サービスの充実	26宅地内鉛管更新助成制度	新制度の要項検討	-		
		27未普及地区普及促進	給水普及率	-		
		28収納形態の多様化	多様化の検討	料金収納形態の充実度など		(事業終了)
	29日曜等の現地精算	利用者数	(事業終了)要フォローアップ			
	30接客マナー向上	苦情割合	-			
	(9)窓口サービスの充実	31バリアフリー化整備	見学者割合	-	(客観的成果指標を)検討中	
		32広報ビデオ活用	ビデオ視聴者数			
		33HPの充実	アクセス件数	情報サービスの充実度など	(事業終了)要フォローアップ	
	34モバイルHP開設	アクセス件数	(事業終了)要フォローアップ			
	(11)相談等広聴サービスの充実	35お客様満足度アンケート	情報収集割合	-		
	(12)情報セキュリティの充実	36情報漏洩防止対策	情報漏洩件数	-		
	地震等の非常時にも強い水道	(13)危機管理体制の充実	37危機管理体制強化	実効性のある管理体制	危機管理システムの充実度など	(事業終了)要フォローアップ
38非常時職員参集管理システム整備			訓練メール応答率	(事業終了)要フォローアップ		
39被害情報収集システム整備			訓練システム返信率	(系統立て、大きな視点で評価を)検討中		
40危機管理用備品整備			非常時用備蓄の整備			
41自家発電設備整備			正常作動率	非常時対応設備の充実など		
42防災行政無線整備			箇所数			(事業終了)要フォローアップ
43各種情報通信手段有効活用			情報伝達率	-		(事業終了)要フォローアップ
44市村との連携強化			役割分担の明確化	-		
45各種訓練実施			訓練マニュアル改善	-		
(14)震災・濁水等対策の推進			46千葉分場地下水活用	(達成済み)		-
		47企業団との相互融通	基本計画の策定	緊急時相互支援体制充実度など		
		48印旛(組)緊急連絡網	緊急時安定給水度			
49機場間バックアップ体制整備		緊急時安定給水度	-		(「達成」、「成果」評価と進め方の整合性)検討中	
50庁舎耐震整備	(整備完了)			(事業終了)		
51浄給水場耐震整備	浄水場等施設耐震化率	施設の耐震化率など		事業費への評価を実績進捗率に置き換える		
52管路耐震整備	管路耐震化率			外的な事業遅延要因を考慮する		

評価委員指摘有り(計画進行中のもの) 指摘事項及び改善の検討状況は備考欄参照

(事業終了)

評価委員の指摘有り(事業終了のもの) 事業終了により、フォローアップにて事後検証的な評価を行う